

議題1 地域計画の措置の進捗について

令和6年度・米子市文化財保存活用地域計画（課題—方針—措置—取組状況 対応表）

資料①

【将来像】「大山さんのおかげ」と感謝を捧げ、交流の歴史・文化が息づくまち・米子

※前期(R5~7) 中期(R8~10) 後期(R11・12) ※※◎取組主体、○連携、△協力

※※※事業評価は1~5段階を基本とする。5:計画以上の著しい取組みがみられた 4:計画した以上の取組みがみられた 3:概ね計画どおりの取組みができた

2:計画どおりの取組みとならなかった 1:全く計画どおりの取組みとならなかった 未:事業計画期間内だが未着手 前:事業期間前 終:事業完了

保存と活用に関する課題	保存と活用の視点と方針	重点	措置	内容	事業期間※			取組主体※※				評価	取組状況	
					前期	中期	後期	地域	所有者	専門家	行政			
1 保存に関する課題														
視点1 米子の歴史文化を調べる・学ぶ														
①まだ把握できていない数多くの歴史文化遺産がある	①歴史文化遺産の総合的な調査を継続する（調査研究）	重	1	歴史文化遺産リストの更新	歴史文化遺産リストの補完・充実を継続的に進めます。				△	△	○	◎	3	順次更新作業中
			2	米子城下町の町家・町並み調査研究	米子の町家・町並み保存再生プロジェクトで継続的に調査を行います。				△	△	◎	○	3	尾高町の町家調査を実施
			3	歴史文化遺産（美術工芸品）の把握調査	歴史文化遺産の把握調査を計画的に行います（今期は美術工芸品）。				△	○	○	◎	未	検討中
			4	埋蔵文化財発掘調査	埋蔵文化財の試掘調査及び発掘調査を行います。				△	△	○	◎	3	試掘調査10件
②市民に提供される地域の歴史文化遺産の情報が十分ではない	②地域の歴史文化に関する理解を深めるために歴史文化遺産の情報を提供する（情報提供）	重	5	「米子の歴史文化遺産」刊行	米子市内の指定等文化財を紹介する冊子を刊行します。				△	△	△	◎	未	検討中
			6	歴史文化遺産リスト情報の提供	地区単位のリストの情報を提供し、歴史文化の学びを支援します。				○	△	△	◎	未	文化振興課HPで公開
			7	歴史文化遺産紹介パンフレットの作成・配布	個別の史跡や有形文化財等を紹介するパンフレットを作成します。				△	△	△	◎	4	福市遺跡、青木遺跡、長砂・中山経塚のパンフレットを更新・作成
			8	公民館・学校への出前講座	歴史講座・出前授業などで歴史文化の魅力を発信します。				◎	△	△	◎	4	公民館、学校、一般など23件実施
			9	インターネット等での歴史文化遺産情報の発信	ホームページの整理・充実とSNSによる情報発信を推進します。				△	△	△	◎	3	指定文化財等情報を適時追加発信
1 保存に関する課題														
視点2 米子の歴史文化を後世に伝える・守る														
③歴史文化遺産が滅失あるいは散逸する危険がある	①歴史文化遺産の滅失または散逸を防ぐ取組みを進める（保存管理）	重	1	文化財指定・登録の推進	指定等文化財の指定・登録を行い積極的に保存を図ります。				△	○	○	◎	5	皆生温泉市街地設計図（市）、尚徳地区のセントロマントロ（市）。旧米子角盤町郵便局舎ほかを国登録
			2	市内の歴史文化遺産の巡視	文化財保護指導委員と連携して歴史文化遺産について巡視を行います。				△	△	△	◎	3	指導委員18回巡視、職員巡視
			3	遺跡台帳と遺跡分布図の更新	遺跡台帳の情報更新と遺跡分布図の更新を随時行います。				—	—	—	◎	4	令和6年度更新中・デジタル遺跡地図調整中
			4	歴史文化遺産データベースの構築	把握調査に基づき、未指定文化財も含むデータベースを構築します。				△	△	○	◎	3	リストのデータベースを更新中
			5	文化財等管理事業（有形文化財）	有形文化財等の維持管理、防災防犯等について支援を行います。				—	○	—	◎	3	後藤家・高田家住宅管理
			6	指定文化財の説明板・標柱等の設置	市内の指定文化財等を紹介する説明板・標柱等を設置します。				△	○	—	◎	4	上淀廃寺、尾高城跡説明板改修
			7	指定等文化財管理台帳の整備	指定等文化財の台帳を整備して適切に管理を行います。				—	—	△	◎	3	整備中
			8	史跡等管理	史跡等の除草等を行ない環境整備に努めます。				○	○	—	◎	3	適時実施
④歴史文化遺産の保存管理環境が十分ではない	②歴史文化遺産の保存管理施設を整備する（保存管理施設）	重	9	資料収集保管方針の作成と収蔵計画の検討	収蔵品について、収納方法の改善等も含む収集保管方針を検討します。				—	—	○	◎	4	文化振興課と歴史館が研修会に参加
			10	史跡保存整備	史跡等を保存整備し活用する事業を計画的に行いません。				△	○	○	◎	4	群③1尾高城跡の土地公有化、群④1米子城跡の整備、
			11	有形文化財保存施設整備	有形文化財の保存のための収蔵庫等保存施設の整備を行います。				—	◎	○	◎	—	今年度事業なし
			12	埋蔵文化財センター管理運営	指定文化財（考古資料）を含む埋蔵文化財の保存を適切に行います。				—	—	○	◎	指定管理	
			13	山陰歴史館管理運営	指定文化財を含む歴史資料等の保存を適切に行います。				—	—	○	◎	指定管理	
⑤歴史文化遺産の防犯・防災対策が十分ではない	③歴史文化遺産の防犯・防災対策を推進する（防災防犯）	重	14	歴史文化遺産ハザードマップの作成	災害に対する危険性を把握するため歴史文化遺産を落とし込んだハザードマップを作成します。				△	○	○	◎	前	
			15	有形文化財建造物耐震改修（米子市役所旧館）	米子市指定有形文化財の保存のため、耐震改修を行います。				—	—	○	◎	3	実施方針決定（R5）
			16	防災・防犯の継続的な啓発、訓練の実施	文化財防火デー等を通して防災・防犯意識向上を図ります。				○	◎	—	◎	3	1/22.23文化財防火デー実施（高田家訓練）
			17	文化財所有者等の研修会	指定文化財（建造物・名勝）所有者研修会に参加して研鑽します。				—	○	△	◎	3	11/28に大山町で開催。担当者出席。
			18	文化財部局と消防部局との情報共有	文化財部局と消防部局との連携会議に参加して情報共有を図ります。				—	—	—	◎	3	会議は未開催だが、文化財情報を共有。
			19	国史跡福市遺跡保存整備（法面工事）	福市遺跡を保存するための法面保護工事を行います。				○	—	△	◎	4	今年度工区施工中（～R7完了予定）
			20	国史跡青木遺跡保存整備（法面工事）	青木遺跡を保存するための法面保護工事を行いません。				○	—	△	◎	3	実施設計済、施工時期未定
21	重要文化財石馬防災整備（法面工事）	重要文化財石馬収蔵庫の安全を確保するための法面工事を行います。				○	◎	△	○	終	R5事業完了			

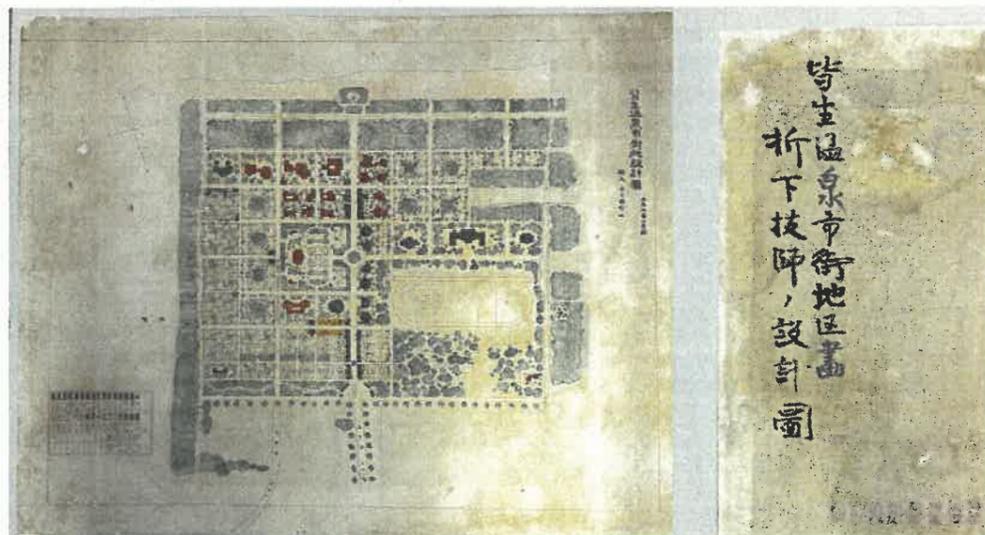
保存と活用に関する課題	基本方針	事業名	事業内容	事業期間			取組主体 ※				評価	取組状況	
				前期	中期	後期	地域	所有者	専門家	行政			
⑥無形文化財・民俗文化財の継承が危ぶまれる	④無形文化財・民俗文化財の継承者及び継承機会の不足を解消する(継承者)	重 22	淀江傘研修終了生自立支援	後継者育成研修終了後の自立に係る支援を行います。				—	◎	△	◎	未	R6で3ヶ年の事業終了
		23	淀江傘伝承活性化	保存会の後継者育成を目的として、研修生の活動を支援します。				△	◎	△	◎	2	対象者休業中
		24	弓浜緋保存伝承活性化	保存会が行う体験教室、収集保存を県・市が連携して支援します。				△	◎	△	◎	4	弓浜緋の歴史展などで体験教室を実施
		25	民俗文化財保存伝承支援(伝統芸能)	米子盆踊の伝承のための講習会を実施し、盆踊り大会を開催します。				○	◎	△	◎	4	講習会を3回開催、8/14第54回米子盆踊大会を5年ぶりに実施。参加900名
		26	民俗文化財保存伝承支援(伝統行事)	日吉神社御幸行事に必要な経費の一部を支援します。				△	◎	△	◎	3	例年通り開催
		27	民俗芸能大会への派遣等	民俗芸能大会等に米子盆踊、淀江さんご節等の団体を派遣します。				—	◎	—	◎	3	個々に活動
		28	無形民俗文化財保存	継承のために必要な用具の修理等も含めた支援を行います。				△	◎	△	○	未	検討中
2活用に関する課題	視点3 よなごの歴史・文化の魅力を活かす・楽しむ												
⑦歴史文化を活かした地域づくりなどの取組みが求められている	①歴史文化を活かした地域づくりを進め、その魅力を発信する(情報発信)	重 1	米子城魅せるプロジェクト	米子城跡の価値や魅力を発信するための情報発信事業を展開します。				△	—	○	◎	4	夏・秋・冬ライトアップ、あけまして米子城、ダイヤモンド大山観望会(10月)、米子歴史絵巻(能楽)等実施
		2	お城EXPO・山城サミットへの出展	全国イベントに積極的に出展して、米子城等の魅力を広く発信します。				—	—	△	◎	3	11月山城サミット益田に出展、12月お城EXPO横浜では特別企画に出展
		3	山陰歴史館企画展等	米子の歴史文化を紹介する常設・企画展を開催します。				—	△	△	◎	指定管理	常設展、「昔のあそび」「民具」「ガラス乾板」展など5企画展ほか実施。入館者数20,851人(12月末段階)
		4	福市考古資料館企画展等	福市・青木遺跡等発掘調査に基づく常設・企画展を開催します。				—	△	△	◎	指定管理	常設展、「縄文時代の米子展」など2企画展、史跡ガイドウォークほか実施。入館者数7,148人(12月末段階)
		5	埋蔵文化財センター企画展等	市内遺跡等に関する速報展示・講演会・ウォーク等を行います。				—	△	△	◎	指定管理	常設展、「向山古墳群!」展など2企画展ほか実施。入館者数4,245人(12月末段階)
		6	上淀白鳳の丘展示館企画展等	向山古墳群をはじめとする歴史文化遺産の企画展等を開催します。				—	△	△	◎	指定管理	認定制度を創設し、米子がいな太鼓、米子歌舞伎を認定した。
		新 7	米子市伝統芸能の認定・顕彰	長年にわたり受け継がれてきた伝統芸能を認定することにより、保存、普及、継承等に貢献した団体を顕彰する。				—	○	—	◎	5	米子城跡三の丸の屋外特設ステージにおいて、能楽の夕べを開催した(220人)。
		新 8	米子歴史絵巻の開催	有形文化財(建造物)や史跡等において、多彩な芸術文化を鑑賞する機会を提供することにより、文化財活用の可能性を探る。				○	○	○	◎	5	歴史館ワーキングで検討
⑧歴史文化遺産の公開活用のための施設が十分ではない	②歴史文化遺産の公開活用のための施設整備を推進する(公開活用)	重 7	歴史文化公開活用施設の整備	歴史資料等の公開活用施設の整備を行います。				—	—	△	◎	4	石室倒壊の危険性がある古墳の公開に向けて石室修理を検討します。
		8	市史跡陰田1号墳保存整備	城下町を守るために造られた土手の調査を行い、保存・活用を進めます。				○	—	○	◎	4	勝田土手を修理、市史跡指定予定
		重 10	旧小原家長屋門の修理	唯一の武家屋敷遺構を二の丸から移築して、保存活用します。				—	—	△	◎	3	大学と連携して、三次元計測およびコンクリート強度調査(2~3月)
		11	戦争遺産の保存活用	飛行機用掩体等の整備を進め、公開・活用による平和学習を推進する。				○	—	△	◎	4	展示を監修した整備検討委員(当時)に現地確認を依頼する。
		新 12	上淀白鳳の丘展示館展示等の改修	上淀白鳳の丘展示館の展示室(3)の復元塑像の劣化を点検し、補修する。				—	—	○	◎	3	
		3人づくり、仕組みづくりに関する課題	視点4 米子の歴史・文化を担う人材を育てる										
⑨歴史文化の担い手、団体などの減少・弱体化が進んでいる	①歴史文化の担い手、団体などを確保するとともに育成に努める(担い手育成)	重 1	地域の宝さがしワークショップ	地域の歴史文化遺産を発掘する宝さがしワークショップを行います。				○	△	△	◎	4	夢蔵PがYORAIYA角盤を核にまちあるきを実施。
		2	歴史文化遺産保存活用支援団体の育成・指定	歴史文化遺産の保護に取り組む団体を保存活用支援団体に指定します。				—	—	○	◎	未	検討中
3人づくり、仕組みづくりに関する課題	視点5 米子の歴史・文化を支える仕組みづくり												
⑩所有者等、地域、専門家と行政が協働する仕組みが十分ではない	①所有者等、地域、専門家と行政が課題解決へ向けて取り組んでいく仕組みをつくる(組織体制了)	重 1	歴史文化遺産保存活用フォーラムの開催	フォーラムの議論を通して歴史文化遺産の特徴を共有します。				○	○	○	◎	3	R5実施、次回中期開催予定
		2	文化財保護審議会の開催	歴史文化遺産の保存活用に関する重要事項を調査審議します。				△	○	○	◎	3	7/8開催、3/18開催予定
		3	歴史文化遺産保存活用地域計画協議会の開催	計画の進捗状況を管理するとともに、計画の変更等への助言を行います。				—	○	○	◎	3	本協議会、R7年は中間の見直しのために2回開催予定

保存と活用に関する課題	基本方針	事業名		事業内容	事業期間			取組主体 ※				評価	取組状況	
					前期	中期	後期	地域	所有者	専門家	行政			
⑪指定管理者及び歴史文化遺産保存活用を支援する団体と行政の意識共有が不十分	②指定管理者及び歴史文化遺産保存活用を支援する団体などの意識共有を図る(組織体制イ)	重	4	歴史館運営委員会の開催	歴史館運営委員会で具体的な取組みについて議論・提言を行います。				—	—	△	◎	3	2/14開催
			5	歴史文化遺産保存活用支援団体連絡会議の開催	歴史文化遺産保存活用支援団体等が意見交換する連絡会議を開催する。				—	—	◎	◎	未	検討中
			6	全国(中国)史跡整備市町村連絡協議会	史跡整備市町村連絡協議会として史跡の保存活用について活動します。				—	—	—	◎	3	11/15東京臨時大会、7/12・13雲南市中国大会参加(全国大会未参加)、7年度中史協米子大会開催予定
			7	文化財専門職員の体制充実	地域計画を遂行するために必要な専門職員体制を整えます。				—	—	—	◎	4	4月に専門職員1名増員予定

保存と活用に関する課題	基本方針	事業名		事業内容	事業期間			取組主体 ※				評価	取組状況	
					前期	中期	後期	地域	所有者	専門家	行政			
歴史文化遺産群	歴史遺産相互の関係性を踏まえた一体的・総合的な取組													
① ⑦ ⑪	①甕の弥生の国邑の歴史文化遺産群 (調査研究) (情報発信) (公開活用)	重	1	弥生絵画土器の修復と公開	倭人の日常や世界観を彷彿とさせる絵画土器を修復して公開します。				—	—	○	◎	4	青谷、古代出雲歴史博物館に貸出展示
			2	国史跡妻木晩田遺跡保存活用	行政・関係団体等で組織する妻木晩田遺跡活用実行委員会で体験事業等を実施します。				○	—	◎	○	2	活用実行委員会未開催
			3	尾高浅山遺跡調査研究	発掘調査資料の再整理を行います。				—	—	○	◎	終	米子市埋蔵文化財センター資料整理報告第1集(2015)
① ⑧	②淀江湯を支配した王の墓と寺院の歴史文化遺産群 (調査研究) (公開活用)	重	1	国史跡向山古墳群の再整備	史跡の再整備を目指して保存活用計画・整備計画を策定します。				○	○	○	◎	前	検討中
			2	国史跡上淀庵寺の再整備	老朽化した看板等の再整備(修理)を行います。				—	—	△	◎	4	説明板(陶板)改修
			3	上淀庵寺跡出土壁画・塑像調査研究	関係機関と連携して壁画・塑像の調査研究を行ないます。				—	—	◎	◎	3	法隆寺プロジェクトで分析
① ③ ⑦	③中世の祈りと戦乱の時代の歴史文化遺産群 (調査研究) (保存管理) (情報発信)	重	1	尾高城跡の保存整備	尾高城全域の史跡指定と保存活用計画を策定します。				○	○	○	◎	5	民地の土地公有地化、説明板の更新
			2	尾高城跡発掘調査	発掘調査を継続し、調査成果を整備に反映させます。				○	—	○	◎	未	準備中
			3	尾高城を知るプロジェクト	講演会・シンポジウムの開催やパンフレットを作成します。				○	—	○	◎	4	5/8歳、10/2大和公民館講演
			4	大山道(尾高道)・尾高城跡歴史ウオーク	大山道と尾高城跡を巡るウオークを開催して、歴史文化に親しみます。				◎	—	△	◎	4	6/22、11/16尾高城等ウオーク(展示館)
			5	尼子・毛利合戦の歴史展	戦国時代の西伯耆の様相を探る企画展を開催します。				—	—	○	◎	前	検討中
① ③ ⑤ ⑦ ⑧	④海城・米子城と城下町の歴史文化遺産群 (調査研究) (保存管理) (防災防犯) (情報発信) (公開活用)	重	1	国史跡米子城跡保存整備	三の丸の整備を行い、史跡公園として公開します。				○	—	○	◎	4	三ノ丸整備中、登城路(3工区)整備完了
			2	国史跡米子城跡石垣修理	石垣カルテの作成を行い、補修が必要な石垣の修理を行います。				—	—	○	◎	4	奈文研研修受講、二の丸石垣カルテの作成、予備診断(案)の作成
			3	国史跡米子城跡の史跡追加指定	未指定地の追加指定を行い、必要に応じて公有地化を推進します。				—	○	—	◎	前	課題整理中
			4	米子城跡調査研究	城郭の未解明部分の調査研究を文献調査も含めて計画的に進めます。				—	—	○	◎	3	三の丸等報告書作成中
			5	清洞寺跡石造物保存修理	来待石製で風化の進む清洞寺跡五輪塔の保存修理方法を検討する。				—	—	○	◎	未	検討中
			6	米子の町家・町並み保存活用	城下町の歴史的建造物の文化財登録と保存活用を推進する。				○	◎	○	◎	4	3/19登録候補現地調査
① ⑥ ⑦ ⑩	⑤米子の小路と地藏信仰の歴史文化遺産群 (調査研究) (継承者) (情報発信) (公開活用) (組織体制ア)	重	1	米子の小路をたどる地藏さんめぐり	リーフレット等を使って、加茂川沿いの地藏さんと小路をめぐります。				△	△	○	◎	3	「米子加茂川地藏さん巡り」ガイドマップ内容の見直し検討中
			2	加茂川まつりの開催	地藏盆に加茂川エリアの魅力を再発見するイベントを開催します。				◎	○	○	○	4	8/24第41回開催
			3	米子城下町まちあるき	町家まちなみや小路などの城下町の魅力を知るまちあるきを行います。				△	△	◎	◎	4	まちなか観光案内所でガイド活動を実施
			4	石造物(道標等)保護	道標・常夜灯等の調査、保存を進めます。				—	○	○	◎	未	検討中
			5	とっとり日本遺産ネットワーク会議	日本遺産について情報共有と意見交換します。				—	—	○	◎	3	会議(大山町)参加、関連事業実績報告

保存と活用に関する課題	基本方針	事業名	事業内容	事業期間			取組主体 ※				評価	取組状況	
				前期	中期	後期	地域	所有者	専門家	行政			
③ ⑥ ⑦ ⑨	⑥砂丘地開発に挑んだ人々の営みの歴史文化遺産群 (保存管理) (継承者) (情報発信) (公開活用) (担い手育成)	重 1	弓浜半島のトンド保存事業	保存会への自治会等の加盟を推進し、道具等修理を継続的に支援します。				○	◎	△	○	3	山車神輿・太鼓修理 (富益町北口)
		2	いも代官まつり	芋代官井戸平左衛門の功績を顕彰する地域のまつりを開催します。				◎	—	—	○	4	6/15開催 (迎接院)
		3	素鳳コレクション展	皆生温泉の素鳳ふるさと館等において、雛人形などを展示公開します。				◎	—	△	○	3	3・4・5月開催
		4	皆生温泉市街地設計図の保存活用	皆生温泉の歴史を示す折下吉延作製の設計図の保存と活用を図ります。				—	◎	○	◎	5	4/24市指定、保存修理事業実施
		5	皆生温泉の名建築と庭園見学会	菊竹清訓設計の東光園本館と流政之作庭の庭園を鑑賞します。				—	○	○	◎	前	検討中 (現状確認)
② ③ ④ ⑦	⑦鉄道の町・米子の近代化の歴史文化遺産群 (情報提供) (保存管理) (保存管理施設) (情報発信)	重 1	鉄道の町・米子の鉄道遺産保存活用推進	鉄道遺産の保存活用を進めるとともに、鉄道資料の展示公開を行います。				—	—	○	◎	4	てつまちフェス@大宮で、鉄道のまち「米子」をPR (3月)
		2	米子の近代化遺産まちあるき (建物編)	ガイドブック等を活用して、近代化遺産のまちあるきを実施します。				△	◎	○	◎	前	検討中
		3	法勝寺電車保存活用	法勝寺電車車両の修理及び保護施設の整備改修を行います。				—	—	○	◎	5	パティオ広場覆屋屋根等改修 (商工課)
		4	D51形蒸気機関車保存活用	湊山公園にある蒸気機関車の修理及び公開方法を検討します。				—	—	○	◎	前	駅前移転を検討中
		5	旧日野橋の保存検討	登録有形文化財旧日野橋のあり方を検討します。				○	—	○	◎	3	在り方検討委員会で検討中、意見交換会
		6	旧米子角盤町郵便局舎の利活用	旧米子角盤町郵便局舎をリノベーションしたYORAIYA角盤をコミュニティ施設として活用します。				○	◎	○	○	4	YORAIYA角盤オープン
① ③ ⑦	⑧鎮守の森とオオサンショウウオ、豊かな自然の歴史文化遺産群 (調査研究) (保存管理) (情報発信)	重 1	特別天然記念物オオサンショウウオの保護 (生息状況把握)	県保存活用指針に基づき、生息調査及び交雑種監視を行います。				△	—	○	◎	3	オオサンショウウオの発見3件。1件チップ反応、1件新規挿入、うち1件 (死亡) は県立博物館が引き取り。
		2	青木神社社叢・和田御崎神社元宮社叢保護	市指定天然記念物の社叢等の維持管理に支援を行います。				△	◎	△	○	3	通常通り実施
		3	粟嶋・粟嶋神社社叢保護	県指定天然記念物・市指定名勝の維持管理に支援を行う				△	◎	△	○	3	通常通り実施
		4	樹木医による天然記念物樹勢診断	天然記念物植物の樹勢について、樹木医による診断を定期的に行います。				—	○	○	◎	3	潮止め松について所有者が樹木医診断を実施
		5	米子城跡自然観察とマップづくり	貴重な自然が残る米子城跡の自然観察と観察マップづくりを行います。				—	—	○	◎	3	米子城跡自然観察会4回開催予定
		6	水鳥公園における天然記念物鳥類の保護	ラムサール条約登録湿地での天然記念物鳥類等の生息環境を保全します。				—	—	○	◎	指定管理	
③ ⑥ ⑦ ⑨	⑨ふるさと米子の伝統的な暮らしの歴史文化遺産群 (保存管理) (継承者) (情報発信) (担い手育成)	重 1	「セントロマントロ」保存伝承支援	南部地域に伝わるセントロマントロの保護を推進します。				○	◎	○	◎	4	8/19市無形民俗文化財に指定、7/10尚徳ふれあい講座、1/11伯耆文化研究会
		2	100年フード「イタダキ」伝承	弓ヶ浜地域の伝統食「いただき」を講習会等を通して伝承していきます。				○	◎	—	○	3	西部の社会教育文化財担当者部会で研究発表。崎津公民館で3か月ごとに講習会
		3	淀江のサイノカミ探訪ウオーク	ウオーキングマップを用いて淀江のサイノカミを訪ねます。				△	△	—	◎	前	検討中

保存と活用に関する課題	基本方針	事業名	事業内容	事業期間			取組主体 ※				評価	取組状況	
				前期	中期	後期	地域	所有者	専門家	行政			
歴史文化遺産保存活用区域	歴史遺産相互の関係性を踏まえた一体的・総合的な取組（重点事業は再掲も掲載）												
① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩	①米子城と城下町歴史文化保存活用区域	重 1	国史跡米子城跡保存整備	歴史文化遺産群④再掲				○	—	○	◎	4	
	(調査研究) (情報提供) (保存管理) (継承者) (情報発信) (公開活用) (担い手育成) (組織体制ア)	重 2	国史跡米子城跡石垣修理	歴史文化遺産群④再掲				—	—	○	◎	4	
		重 1	米子の小路をたどる地藏さんめぐり	歴史文化遺産群⑤再掲				△	△	○	◎	4	
		重 1	米子城魅せるプロジェクト	2-①再掲				△	—	○	◎	4	
		重 7	歴史文化公開活用施設の整備	2-②再掲				—	—	△	◎	4	
		重 10	旧小原家長屋門修理	2-②再掲				—	—	△	◎	2	
		②古代淀江湯歴史文化保存活用区域	重 1	むきばんだ史跡公園と伯耆古代の丘公園の連携	古代淀江の歴史文化遺産群が相互連携し、一体的な活用を目指します。				○	—	○	◎	4
① ② ④ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪	(調査研究) (情報提供) (保存管理施設) (継承者) (情報発信) (公開活用) (担い手育成) (組織体制イ)	重 2	東京大学人文淀江プロジェクト	大学の研究プロジェクトと連携して地域振興を図ります。				○	○	◎	◎	4	上淀廃寺壁画をテーマに、10/12市民講座、11/30第3回公開シンポジウムを開催
		3	上淀廃寺彼岸花の里づくりプロジェクト	市民参加によりヒガンバナを植栽し、史跡に親しむ機会を提供します。				○	—	◎	○	4	実行委員会で上淀廃寺ヒガンバナ植栽、彼岸花ウィークで雅楽演奏を実施
		4	淀江いろどりダイアリー	地域の歴史文化遺産の魅力を発見・再発見するプログラムを実施します。				◎	—	—	◎	4	11～3月に10プログラムを実施予定
		5	淀江秋麗ウオーク(淀江伝説)	地域の魅力を体感するウオークを開催します。				△	—	○	◎	3	11月美水の郷秋麗ウオーク開催。やりすぎ淀江伝説続編刊行予定
		6	伯耆古代の丘管理	向山古墳群・上淀廃寺跡等の管理を行います。				△	—	—	◎	3	指定管理
		7	鳥取藩台場跡淀江台場跡の整備	老朽化している施設の更新を行います。				△	—	○	◎	4	手すり等の改修
		重 22	淀江傘研修終了生自立支援	1-④再掲				—	◎	△	◎	終	
		新 12	上淀白鳳の丘展示館展示等の改修	2-②再掲				—	—	○	◎	3	
		重 1	弥生絵画土器の修復と公開	歴史文化遺産群①再掲				—	—	○	◎	4	
		重 1	国史跡向山古墳群の再整備	歴史文化遺産群②再掲				○	○	○	◎	前	



③-①-1
皆生温泉市街地設計図
市有形文化財指定・修理



⑦-①-7 米子市伝統芸能に認定された米子がいな太鼓



群⑦-3 法勝寺電車覆屋等改修

議題2 地域計画の変更（案）について

章	節	節名	頁	修正点	国認定
第2章	1	指定等文化財の概要	35	指定等文化財一覧表の件数変更 ・有形文化財・建造物の国登録が17→18（旧米子角盤町郵便局舎） ・民俗文化財・無形の民俗文化財の市指定が3→4（尚徳地区のセントロ・マントロ）	不要
			39	米子市歴史文化遺産集計表の指定等文化財等の件数変更 義方地区が15→16、尚徳地区が1→2	不要
第7章	2	歴文化遺産全体に関する措置（情報発信）	93	3-①-9に「歴史的資源を活かした観光まちづくりの取り組み」を追加。米子の中心市街地等」に残る歴史的資源を観光まちづくりに活かす方法さぐるために講演会等を開催する。／地域・所有者・専門家・行政 前期	不要

歴史文化遺産リストの修正

義方、尚徳など随時修正中

指定等文化財数一覧表

令和6年12月末現在

類 型	有形文化財									無形文化財	民俗文化財		記念物		
	建造物	美術工芸品									有形の民俗文化財	無形の民俗文化財	遺跡(史跡)	名勝地(名勝)	動物、植物、地質鉱物(天然記念物)
		絵画	彫刻	工芸品	書跡・典籍	古文書	工芸及び古文書	考古資料	歴史資料						
国指定	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	8	1	0
県指定	1	1	2	2	0	3	0	3	1	2	1	2	0	1	1
市指定	2	2	2	2	0	1	1	2	7	1	2	4	8	1	3
国登録	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	22	3	4	5	0	4	1	6	8	3	3	6	16	3	4

類型	文化的景観	伝統的建造物群	合計	記録選択
国指定等	0	0	12	2
県指定等	0	0	20	1
市指定	-	-	38	-
国登録	-	-	18	-
合計	0	0	88	3

米子市歴史文化遺産集計表(付公民館区別指定文化財等数)

地区(公民館)	歴 史 文 化 遺 産 分 類													周知の埋蔵文化財包蔵地	指定等文化財
	公民館ごとの総数	公民館ごとの広域(複数)	公民館単独	有形文化財(建造物)	有形文化財(美術工芸品)	無形文化財	民俗文化財(有形の民俗文化財)	民俗文化財(無形の民俗文化財)	記念物(遺跡)	記念物(名勝地)	記念物(動物・植物・地質・鉱物)	伝統的建造物群	文化的景観		
啓成公民館	62	8	54	13	8	0	6	0	17	1	0	0	0	9	3
明道公民館	92	9	83	23	9	0	7	1	25	1	1	0	0	16	4
就符公民館	314	11	303	20	66	0	15	3	25	3	3	0	0	168	16
義方公民館	143	12	131	38	19	0	19	4	38	10	0	1	0	2	16
車尾公民館	69	11	58	8	10	0	4	2	4	0	0	0	0	30	8
福生東公民館	35	9	26	3	4	0	4	7	8	0	0	0	0	0	0
福生西公民館	24	4	20	5	7	0	2	2	1	2	0	0	0	1	2
福米東公民館	41	7	34	2	5	0	14	6	5	1	1	0	0	0	0
福米西公民館	17	5	12	1	3	0	5	3	0	0	0	0	0	0	0
住吉公民館	21	8	13	0	5	0	2	5	1	0	0	0	0	0	0
加茂公民館	32	7	25	1	3	0	3	15	3	0	0	0	0	0	0
河崎公民館	23	6	17	4	4	0	7	0	2	0	0	0	0	0	0
彦名公民館	26	5	21	1	7	0	2	8	2	0	1	0	0	0	2
夜見公民館	32	11	21	2	7	0	1	8	3	0	0	0	0	0	1
富益公民館	33	12	21	4	4	0	5	6	2	0	0	0	0	0	1
崎津公民館	32	10	22	5	1	0	3	10	2	0	0	0	0	1	1
大権津公民館	35	9	26	3	14	0	1	4	4	0	0	0	0	0	3
和田公民館	26	10	16	3	4	1	5	0	2	0	1	0	0	0	1
五千石公民館	123	7	116	5	6	0	9	1	7	0	1	0	0	87	5
尚徳公民館	148	5	143	8	5	0	12	3	7	0	0	0	0	108	2
永江公民館	50	0	50	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	50	1
成美公民館	300	8	292	6	5	0	10	6	10	2	4	0	0	249	1
巖公民館	42	8	34	12	4	0	8	4	2	0	1	0	0	3	0
春日公民館	45	6	39	12	9	0	14	4	0	0	0	0	0	0	2
大高公民館	192	5	187	12	12	0	23	1	1	0	1	0	0	137	5
県公民館	297	6	291	9	9	0	13	3	5	1	4	0	0	247	3
淀江公民館	82	9	73	11	8	0	23	6	12	1	0	1	0	11	5
宇田川公民館	356	8	348	10	7	0	23	7	7	3	4	0	0	287	10
大和公民館	293	9	284	11	9	0	15	5	5	1	1	0	0	237	1
歴史文化遺産総数(単独)	2985	225	2760	232	254	1	255	124	200	26	23	2	0	1643	93
広域(複数)	/	/	61	1	1	0	4	21	21	5	5	1	2	0	4
歴史文化遺産総計			2821	233	255	1	259	145	221	31	28	3	2	1643	

議題3 中間見直しにむけた協議会のスケジュール等について

- 令和7年度に計画の中間見直しのため、協議会を2回開催したい。
- 開催時期は令和7年9月及び令和8年2月頃とする。

参 考

地域計画 序章 3 計画期間 (P12)

本計画の計画期間は、本市の市政運営の最上位計画となる『米子市まちづくりビジョン』の改定を見据え、『米子市教育振興基本計画』など関連する諸計画の期間との整合性や地域の実情を踏まえ、令和5(2023)年度から令和12(2030)年度の8年間に設定します。この8年を前期：令和5～7(2023～2025)年度、中期：令和8～10(2026～2028)年度、後期：令和11・12(2029・2030)年度の3小期に区分します。

なお、米子市まちづくりビジョンにおける基本計画の前期計画期間が令和6(2024)年度までであることから、令和7(2025)年度以降の後期計画策定と当初計画の進捗状況を分析して中間見直しを検討することとします。

	計画期間									
年度	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)	令和9 (2027)	令和10 (2028)	令和11 (2029)	令和12 (2030)	令和13 (2031)	令和14 (2032)
地域計画	米子市文化財保存活用地域計画 (8年間)								次期計画～	
時期区分	前期			中期			後期			
			▲ 中間見直し				▲ 総括			
総合計画	基本構想							次期総合計画		
	前期計画		後期計画							
教育大綱	米子市教育に関する大綱				次期大綱					